

実務経験証明書

下記の者は、解体工事に関し、下記の通り実務経験を有することに相違

証明者氏名を記入してください。  
原則、証明者は使用者となります。

○年 4月 1日

証明者 株式会社 和歌山興産  
代表取締役 和歌山 元郎

技術管理者の氏名	和歌山 次郎		生年月日	S62. 5. 6	使用された期間	20年 1月 から
使用者の商号 又は名称	株式会社 和歌山興産			27年 12月 まで		
職名	実務経験の内容				実務経験年数	
現場見習い	A邸（RC造）解体工事 他13件				20年 1月 から 20年12月 まで	
作業員	B邸（木造）解体工事 他24件				21年 1月 から 21年12月 まで	
作業員	C邸（木造）解体工事 他20件				22年 1月 から 22年12月 まで	
1年間で代表的な工事名を1件記載してください。	D邸（RC造）解体工事 他10件				23年 1月 から 23年12月 まで	
現場主任	E邸（RC造）解体工事 他12件				24年 1月 から 24年12月 まで	
現場主任	F邸（SRC造）解体工事 他9件				25年 1月 から 25年12月 まで	
現場主任	G邸（RC造）解体工				26年 1月 から 26年12月 まで	
現場主任	H邸（木造）解体				27年 1月 から 27年12月 まで	
使用者の死亡や倒産等で自己証明となる場合はその旨を詳しく記載してください。	解体技術を習得するための見習い期間を含めてもかまいません。学歴等を踏まえ、必要年数を記載してください。				年 月 から 年 月 まで	
					年 月 から 年 月 まで	
					年 月 から 年 月 まで	
使用者の証明を得ることができない場合	その理由				会社員	8年 0月
					原則、従業員となります。	従業員
記載要領						証明者との関係

- この証明書は、被証明者1人について、証明者別に作成すること。
- 「実務経験の内容」の欄には、従事した主な工事名、解体した建築物等の構造等を具体的に記載すること。